

# 「中吊りが桜の木に?!」山手線 Dreamトレインの新デザインを公開。 桐生祥秀選手、富永愛さんら著名人11名直筆の“夢”と、 4505の個人・企業の“夢”で満開に!

【4月1日はApril Dream】立体の著名人の“夢”桜が初登場!  
全国から集まった夢を乗せた Dream トレインは、枝の向こうに夢をのぞける新・桜仕様に進化



画像はイメージです。実際には桜の花にそれぞれ個人の夢が咲きます。

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム・名証プレミア：3922）は、4月1日に夢を発信できる場をつくる「April Dream」を、2020年より毎年開催しています。山手線の車内を夢でいっぱいにする「Dream トレイン」の2026年春の走行を直前に控え、最終確定した新仕様のデザインを先行して公開いたします。

※車内に掲出する夢は、2025年12月10日から2026年1月31日まで全国から募集して既に締め切りました。ご応募いただいた皆様、ありがとうございました。※

April Dream は、4月1日にウソではなく、夢を発信して、夢であふれる未来をつくろう。というコンセプトのもと、2020年よりはじまったプロジェクトです。当社は、4月1日に夢を発信する April Dream を新たな「文化」として育んでいきたいと考えています。

2026年は、企業が4月1日に夢を語る「[Dream プレスリリース](#)」の準備を進めるほか、団体・自治体・個人のお店まで、共に夢を発信する場をつくる「[Dream パートナー](#)」が広がり、全国138の[イオンモールで特別コラボ](#)を開催中です。さらに、日本郵便後援の Dream ハガキ10万枚を配布した「[夢を、おくろう。](#)」という文化活動や、羽田に留学生らの夢を二言語表示する「[夢よ、飛べ。](#)」企画など、夢を言える・見られる場は着実に拡大しています。



2025年実施時の Dream トレイン車体

## 各界の著名人 11 名の立体の“夢”桜が初登場！



2024年に開始して3年目となる山手線のDreamトレインは、全国から募集した4099人の個人の夢と406社の企業・団体の夢、そして11名の著名人の夢を乗せて、車内を夢の桜で満開に咲かせてこの春に東京の環状線を走ります。

2026年は新たに各界の著名人11名が、April Dreamの社会的意義に賛同し、直筆の夢を描いていただきました。集まったのは、その熱いプレーや表現活動で夢を見せてくれるスポーツ選手、俳優、歌手、キャラクターたち。

## 【April Dreamに賛同していただいた11名の著名人（順不同・敬称略）】

- ミヤクミヤク（大阪・関西万博 公式キャラクター）
- 江口洋介（俳優）
- 坂本冬美（歌手）
- 遠藤航（プロサッカー選手）
- 原菜乃華（俳優）
- 高橋藍（バレーボール選手／サントリーサンパース大阪）
- 富永愛（ファッションモデル、俳優）
- 桐生祥秀（日本生命所属／陸上競技選手）
- 市原隼人（俳優）
- 富樫勇樹（プロバスケットボール選手）
- 上白石萌歌（俳優、歌手）

まるで本人の体温がそこに宿っているかのような、想いの込められた手書きの文字には、ご自身の夢の成就を願う強い気持ちとともに、同じように夢を追う多くの人に向けたエールや祈りが、表現されています。

今回、計4505の個人・企業の夢が、桜の枝から開いた花一つひとつに咲く車内で、一際目立つ特別仕様の立体の桜に、著名人11名の直筆の夢を転写しました。「こんな中吊り、見たことない。」電車の中に本当に桜の木が枝を伸ばして、生命力あふれる大きな花びらが顔を出したかのような、特殊な仕上がりです。

1車両に1名の著名人の“夢”を配置し、11両編成でDreamトレインは走ります。



画像はイメージです。

実際には桜の花にそれぞれ個人の夢が咲きます。

本来、夢に大小はなく、等しく尊いものだと、April Dream

は考えています。それでも今回、著名人の夢を特別仕様にしたのは、夢を発信して応援され、そしてまた見る人を励ます、そんな夢が持つ力の「象徴」となると考えたからです。ご覧いただく方には是非、その魂を感じていただき、ご自身も夢を発信してみようと思うきっかけにさせていただけますと幸いです。

また、連動企画として、日本の空の玄関口である羽田に、同じ11名の著名人の夢を、日本語と英語の2ヶ国語表示で特別展示します。2026年4月1日から、羽田空港第3ターミナル（国際線）直結の「羽田エアポートガーデン」で、直筆の夢の桜が施設内の全長30メートルに及ぶデジタルサイネージに表示され、どなたでもご覧いただけます。

詳しくはプレスリリースをご覧ください。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001635.000000112.html>



画像はイメージです。

実際には桜の花にそれぞれ個人の夢が咲きます。

## 枝の向こうに夢をのぞける新・桜仕様に進化



画像はイメージです。

実際には桜の花にそれぞれ個人の夢が咲きます。

4099人の個人の夢と406社の企業・団体の夢は、中吊り（フィルムくり抜き加工）とドア横のポスター、そしてデジタルサイネージに掲示いたします。伸びた枝に桜の花が大きく咲いて、一つひとつの花にそれぞれの夢が書かれたデザインになりました。しかも今回、中吊りは枝の隙間を全てくり抜いて展示するため、幾重にも重なる桜のカーテンの向こうまで見渡せて、枝の向こうに夢をのぞける、新・桜仕様に進化しています。

車内のデジタルサイネージには、枝に次々と花が開いて夢が咲いていく様子が動画で流れていきます。前年までの平面表示から、今年は遠近感を表現した3D表示にこだわり、車内全体に奥行きが感じられるつくりとなっています。これは、夢の背景にはそれぞれの人生や社史が抱える奥行きがあり、目の前に書かれた夢の先には、叶えたい願いや譲れない願いが一人ひとり一社一社にあることを表現しています。夢の理由や叶えたい願いにまで想像を巡らせることで、夢を眺める「夢見」にも深みが出ます。

夢の理由までご覧になりたい方には、April Dream 公式サイト「Dream Database（ドリームデータベース）」から探していただくことも可能です。

<https://aprildream.jp/database/>



画像はイメージです。実際には桜の花にそれぞれ個人や企業の夢が咲きます。

## 山手線 Dream トレインのデザイン制作に寄せるコメント

**April Dream クリエイティブディレクター 武藤事務所 武藤雄一**

全国から集まった4,000以上の夢を読むと、その人やその企業の想いや、やってきたことが、感じられます。ワクワクしたり、応援したくなったり、自分はどうかと自問自答してみたり、ときには苦しくなったり。1つの咲いてる夢から、いろんな感情があふれてきます。その夢を、できるかぎりたくさんの人に見てほしい。

それをカタチにするには、どうしたらいいのか。考えて、考えてもわからなくて、武藤事務所の石黒さんとアートディレクターの北林さんと、3人で山手線に実際に乗ってみました。その走っている山手線の中で生まれたのが「ここに本当の桜が咲いていて、その中に夢の桜が咲いていたら感動するかも！」でした。

電車に乗った人が「あ、桜が咲いてる」

と、リアルに思う。そうして、降りる駅までの数分か、数十分かの電車の中で花見をするかのように夢の桜を見る。乗る人にとっても、ちょっとうれしい体験になっていく。そんな場をつくれるだけでいい。と、考えてたどり着いたクリエイティブです。

そして、今回はじめて Dream トレインで、著名人の方々の夢が咲きます。しかも11人もの方々。そんな方々の夢を、さらにリアルな桜に咲くようにと、立体にしました。掲出できるようにと、限られた時間にも関わらず、何度も修正を繰り返し、カタチにいただいたラッキーワイドの岡谷さんと現場の方々に言葉ではあわせないリスペクトを感じます。

4月1日が April Dream

に、なるまで。

Dream トレインは、きつときつと走り続けると思います

**立体造形制作 株式会社ラッキーワイド 岡谷侑紀**

弊社では、著名人の方々の夢を載せるスペシャル仕様の花を立体的に造形する部分を担当いたしました。電車内という公共空間での使用となるため、安全面への配慮は欠かせず、重さ・硬さ・強度といった厳しい基準をクリアしながら形にすることは、容易ではありませんでした。

それでも、プロジェクトに関わってきた皆さんのこれまでの想いと、今年に賭ける想いをしっかりと繋ぎ、ご覧いただく方々にその想いが届くようにと考えながら、試行錯誤を重ね、なんとか形にすることができました。

夢を発信することが、自分自身だけでなく、それを目にした方々の心にも影響を与えるこのプロジェクトは、とても意義深いものだと感じています。そのような場に携わることができたことを、大変光栄に思っております。

**April Dream について**

PR TIMES は、企業・自治体・各種団体・個人が、4月1日に“ウソ”ではなく“夢”を「April Dream (エイプリルドリーム)」として発信する新たな文化を提唱しています。発信することが、自分自身への決意になるかもしれない。発信することで、思わぬ協力者に会えるかもしれない。April Dream の機会に夢を言うことで、夢実現の一步になると信じ、夢を発信できる場をつくり、呼びかけています。

4月1日は  
**April Dream**

**April Dream の活動内容**

2025年のApril Dreamの活動内容をご参加いただいた皆さんの声をムービーでお届けします。

[【April Dream 2025 | 4月1日、夢を発信して夢であふれる未来をつくろう】](#)

**企業の夢を発信する「Dream プレスリリース」**

PR TIMES では今年も、4月1日のApril Dream 当日に企業・団体より発信いただく夢のプレスリリースを無料で配信いただけます。発信した夢をきっかけに応援や協力依頼が寄せられ、新たなプロダクトやサービスが生まれたというご報告もいただいています。

エントリー期間	2026年2月3日(火)~2026年4月1日(水)
指定配信日時	2026年4月1日 00:00~23:59 ※3月31日までの予約設定を推奨いたします
対象	企業・団体・自治体・個人事業主 ※PR TIMES の企業登録がお済みでない場合は、下記よりご登録をお願いします。 <a href="https://prtimes.jp/main/registcorp/form">https://prtimes.jp/main/registcorp/form</a>
配信料金	無料
参加方法	下記の URL より申し込みの上、フォーム送信後に送られる自動送信メールの案内に従って、配信準備を進めていただきます。 <a href="https://tayori.com/f/aprildream2026-release-entry/">https://tayori.com/f/aprildream2026-release-entry/</a>

## 全国 47 都道府県で夢を発信する場を一緒に作る「Dream パートナー」

4 月 1 日を日本中が夢であふれる 1 日にするために、日本中に Dream スポットをつくります。Dream スポットは、訪れた人が夢を発信したり、その誰かが発信した夢を見ることができリアルな場です。夢を発信した人にとっては実現に向けた一歩になったり、訪れた人にとっては誰かの夢に出会うことで励まされたりします。そんな夢であふれ、夢に出会える Dream スポットを一緒につくっていただける Dream パートナーを全国で募集しています。

Dream パートナーの参加はこちら <https://tayori.com/f/aprildream2026-partner>

フォーム内で「April Dream」そして「Dream パートナー」に関して詳細にご覧いただけます。

April Dream 公式サイト：<https://aprildream.jp/>

April Dream 公式 SNS アカウント：

X (@AprilDream0401)、Instagram (@aprildream0401)、Facebook (@aprildream0401)

## 株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PR の民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は 12 万 1000 社 を超え、国内上場企業の 64% 超 に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者 2 万 8000 人超、サイトアクセス数は 月間約 9000 万 PV、プレスリリース件数は 月間 4 万 6000 件超、累計で 200 万件 を超えています。全国紙 WEB サイト等含むパートナーメディア 260 媒体以上 にコンテンツを掲載しています（2025 年 11 月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR 活動の設計から実行まで伴走する PR パートナー事業、アート特化型の PR プラットフォーム「MARPH」、「STRAIGHT PRESS」 等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNS マーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

### 【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム、名証プレミア 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005 年 12 月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>) の運営  
 - ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>) の運営  
 - クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施  
 - 動画 PR サービス「PR TIMES TV」(<https://prtimes.jp/tv/>) の運営  
 - アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>) の運営  
 - カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>) の運営  
 - タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>) の運営  
 - 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営  
 - プレスリリース専用エディター「PR Editor」(<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営  
 - Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>